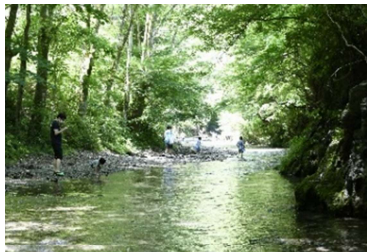




高尾山



夕やけ小やけふれあいの里



道の駅 八王子滝山



TAKAO 599 MUSEUM



桑都日本遺産センター 八王子博物館



八王子市

都心から西へ約40kmに位置する多摩地域で最も人口の多い都市。市内には高尾山などの山々が連なり、都会的な利便性と自然の豊かさが共存しています。全国有数の学園都市としても知られています。

高尾山は日帰りでもゆっくりと山歩きが楽しめる国定公園です。



多摩織



八王子ラーメン

「桑都」と称され養蚕や織物で発展してきた八王子市。「多摩織」は八王子市の伝統工芸品です。

名産品では、刻みたまねぎがトッピングされた八王子ラーメンが有名です。

八王子市の先進的・特徴的な取組 (八王子駅南口集いの拠点整備・運営事業)



〔公園・施設イメージ〕

学び・交流・防災の3つの機能を備えた市民の「サードプレイス」を実現するため、公園、ライブラリ、ミュージアム、交流スペースが一体となった複合機能施設の整備を推進しています（2026年10月開設予定）。



町田薬師池公園 四季彩の杜（薬師池公園）



小野路里山交流館



鶴川香山園



芹ヶ谷公園“芸術の杜”



南町田グランベリーパーク



町田市

多摩地域の南側に位置し、人口は約43万人と多摩地域では2番目に多い都市です。町田駅周辺には百貨店やファッションビルが立ち並び、生活利便性が高い一方で、北部には里山が広がり豊かな自然が残るなど、都市と自然のバランスがとれたちょうどいいまちです。また近年は、子どもの転入超過が続いており、子育て家庭に選ばれるまちになっています。



フットパス



まちだシルクメロン

町田薬師池公園四季彩の杜は、薬師池と四季折々の草花、歴史・文化などが楽しめる、市を代表する公園です。

市域には、自然豊かな里山や歴史的背景をもつ古道など、昔ながらの風景をありのまま楽しんで歩くことができるフットパスコースが数多くあります。

独自の水耕栽培方法である「町田式新農法」で栽培した「まちだシルクメロン」は、町田市の特産品となっています。

町田市の先進的・特徴的な取組 （子どもにやさしいまちづくり事業）



〔まちだ若者大作戦で実現した野外音楽フェス〕

「子どもにやさしいまち」実現に向け、児童館や冒険遊び場など、屋内外約60カ所に子どもの居場所を整備してきたほか、2024年5月には子どもが幸せに暮らすためにみんなで子どもを支えることを定めた「子どもにやさしいまち条例」を施行した。また、市が子ども・若者のやりたいことを後押しする「まちだ若者大作戦」を実施しています。



たかはたもみじ灯路



日野宿本陣



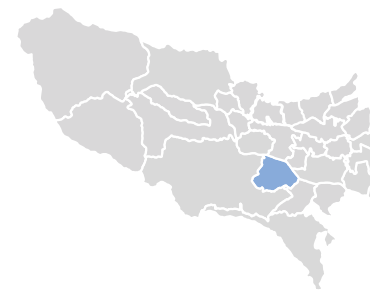
多摩動物公園



子供包括支援センター
「みらいく」



高幡不動尊



日野市

市の北部に多摩川、中央部に浅川が流れ、南部には緑豊かな七生丘陵が広がる水と緑のまち。市内にはJR中央線や京王線をはじめ12の駅があり、さらに甲州街道といった幹線道路が走っているなど、近隣へのアクセスの良さも魅力です。

「たかはたもみじ灯路」は、高幡不動尊参道周辺の商店街を中心に約3000個の灯籠の灯で飾られます。



ひのうまいもん大図鑑



ひの新選組まつり

ひのうまいもん大図鑑は、日野市民のグルメハンターの方たちが、自らお店に取材し撮影した記事をまとめた冊子です。

ひの新選組まつりは、日野市出身の新選組副長・土方歳三の命日に合わせ、毎年開催し、全国から多くの新選組ファンが参加します。

日野市の先進的・特徴的な取組 (中高生世代専用の居場所づくり)



〔中高生世代専用のスペース〕

子ども包括支援センター「みらいく」や児童館において、中高生世代が安心して過ごすことができる居場所づくりに取り組んでいます。



宝野公園・奈良原公園の桜



桜ヶ丘ロータリー



桜ヶ丘公園



サンリオピューロランド



多摩市立中央図書館



多摩市

都心から約30～35km圏に位置。小田急線、京王線、多摩モノレールが市内を走り、交通の利便性も良好です。1965年から開発がスタートした多摩ニュータウンは、多摩市など4市にまたがる国内最大級のニュータウンとして知られています。

天気の良い日には、宝野公園・奈良原公園から富士山を見ることができます。



「聖蹟桜ヶ丘かわまちづくり」の取り組み



多摩ランタンフェスティバル

「聖蹟桜ヶ丘かわまちづくり」では、川のある豊かな日常を実現し、聖蹟桜ヶ丘のまちの魅力を高めるための検討や社会実験等を進めています。

「多摩ランタンフェスティバル」では、多摩にしながらアジア旅の気分を味わえ、ランタンのライトアップをはじめ近隣の商店街において様々な催しが行われています。

多摩市の先進的・特徴的な取組 (多摩市気候市民会議)



〔グループワークの様子〕

気候危機を一人ひとりが当事者として捉え、話し合う気候市民会議を開催し、市民からの提案を「みどりと環境基本計画」に反映するなど、脱炭素社会の実現に向けて取り組んでいます。



よみうりランド



いなぎ発信基地ペアテラス



三沢川さくら回廊



稲城中央公園



坂浜の棚田



稲城市



稲城市

多摩川支流の三沢川が流れ、市名の通りかつては水稻栽培が盛んだった稲城市。現在では梨の名産地として知られ、市名を冠した「稲城」はほとんどが直売されているため、市場になかなか出回らないプレミアムな梨としても有名です。

市内にはよみうりランドがあり、10月中旬から4月初旬まで、イルミネーションが夜空を彩ります。



稲城の太鼓判（梨ワイン）



梨

「フルーツランド」と称される稲城市の特産品はみずみずしい「梨」と大粒の「ぶどう」です。また、地域の資源を活用し、稲城らしさを表現した商品を地域ブランド「稲城の太鼓判」として認証しています。市内外に発信することで、地域の活性化を推進しています。

稲城市の先進的・特徴的な取組 （稲城市公民連携デスクの設置）



〔公民連携デスクの役割〕

市民サービスの更なる向上や地域活性化などを推進するため、企業や大学等のニーズや提案を聴取し、適切な部署へとつなぐワンストップ窓口を設置し、公民連携に積極的に取り組んでいます。